

⑤まちづくりする推進員 今西 良一 氏

演題「私たちのまち 葉山 地域ぐるみの健康づくりと省エネ活動」



葉山ヘルスケア・省エネ共和国

省エネで健康促進！ シニアが主役のまちづくり

健康・安全・安心・支え合い暮らせる環境

高齢化の進む宗像市葉山地区で、健康づくりと省エネの両面からまちづくりに取り組んでいるのが葉山ヘルスケア・省エネ共和国だ。地元NPO団体や自治体・大学・関係企業の協力の下、「健康・安全・安心・支え合い暮らせる環境」を目指して平成17年に建国。540世帯1400人が参加し、身近で取り組みやすい活動を展開している。

毎月8のつく日を“省エネの日”とし、のぼり旗で省エネを呼びかけている。例えば、マイカー自粛。徒歩で外出することで、健康増進も促そうという考えだ。その他にも、ゴミの収集日や省エネワンポイントが記載された「葉山くらしのカレンダー」の作成や、省エネナビを使った電気使用量の計測、省エネ講習会や地元看護大学と連携した健康管理など、着実に活動を広げている。

活動の輪を宗像市全体へ

葉山ヘルスケア・省エネ共和国は活動を通して、平成19年、CO₂排出量を前年度の87.9%に削減し、「ふくおか減CO₂自慢大作戦」で最優秀賞を受賞。全国大会「ストップ温暖化『一村一品』大作戦」でも福岡県代表として優秀賞を受賞し、温暖化防止という点でも高い評価を得ている。

また、活動を通して参加者同士の交流が密になり、公民館での教室や同好会が多数開かれるなど、地域の活性化にも貢献している。

今後は、地域住民の更なる参加を呼びかけると共に、葉山地区の位置する宗像市全体へ活動を拡大していきたいと考えている。助成金など、行政からの支援もあり、今後ますます活躍の場が広まりそうだ。



今西大統領とヘルスケア大臣・省エネ大臣の皆さん(左)／古紙回収や廃油回収の収益金の50%を運営資金に充てている(中)／省エネ講習会(右)

FROM KEY PERSON

今西良一氏 ～ 葉山ヘルスケア・省エネ共和国大統領 ～



私たちは「省エネを楽しくしよう」をモットーに活動しております。楽しくないと長続きしません。幸い、この地域は良い方ばかりで、しかも役者揃い！みんなで仕事を分担し、協力し合って活動しています。

高齢化率が45%にもなる地域です。まずは健康！歩くことから始め、その中で社会貢献の中心活動として省エネを掲げています。「一人の百歩より百人の一步」と考え、自分たちで身近に出来ることから行っています。

葉山ヘルスケア・省エネ共和国
☐ TEL 0940-33-1900 (葉山公民館)
☐ 葉山公民館を拠点に活動中

出典：地域のエネルギー・環境問題に対する先導的取組に関する実態調査
～ Cool Kyushu Selection 2008 -21 年版～ 経済産業省九州経済産業局 HP より

省エネの活動(1)

省エネ記録表の記入

- 電気・ガス・水道の使用量を記録、前年同月使用量と対比。
- 半年毎に集約、データを図式化して返却。
- 福岡県環境部にデータを提出。

資源回収

- 区組織全体の協力で、年6回実施。
- 収益金は共和国、こどもクラブ、葉山クラブの活動資金となる。

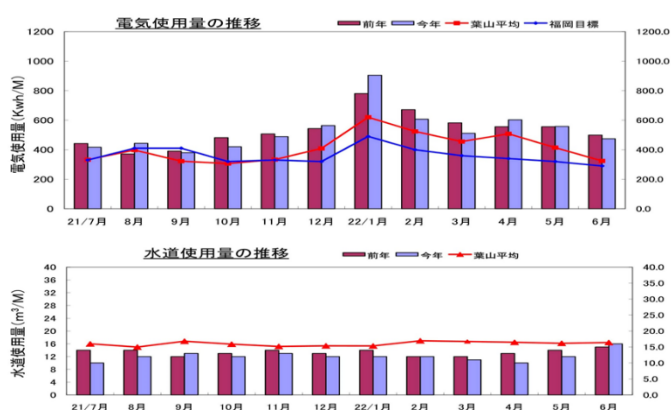
省エネ記録表(様式)

葉山省エネ記録表(福岡県環境家計簿準拠)

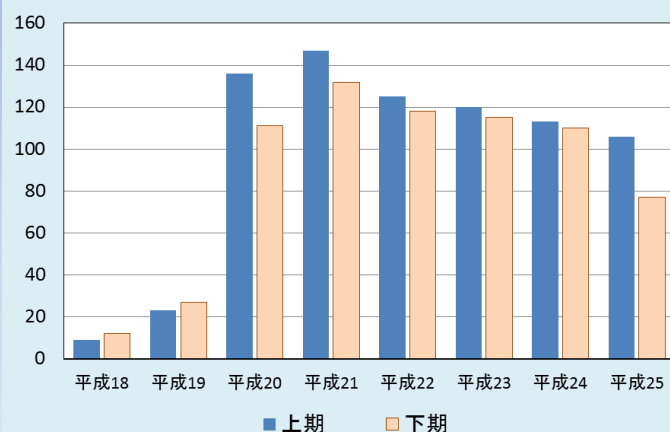
住所	宗像市葉山 丁目 番地 号					
氏名						
世帯人数	1人	2人	3人	4人	5人	6以上

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	省エネ機器の有無に○印を記入
電気 使用量 (kwh)	今年 (24年)							太陽光発電 太陽熱温水器 エコキュート 深夜電力 オール電化 ガス給湯器 灯油ボイラ
	昨年 (23年)							
ガス 使用量 (m3)	今年 (24年)							井戸水利用有
	昨年 (23年)							
水道 使用量 (m3)	今年 (24年)							井戸水利用有
	昨年 (23年)							

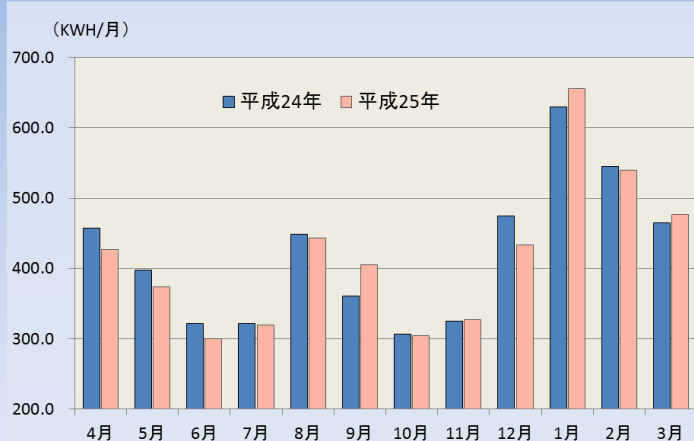
省エネ記録データグラフ



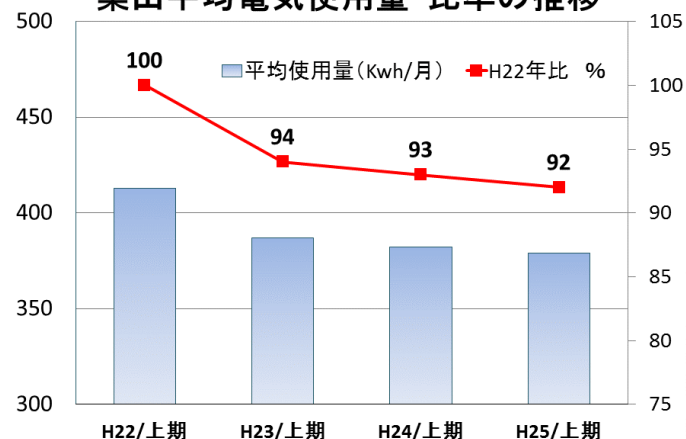
省エネ記録表提出世帯数の推移



葉山平均電気量・記録データグラフ



葉山平均電気使用量・比率の推移



省エネの活動(2)

宗像環境 フェスタ

- ・ 2006年から毎年開催のフェスタに参加。
- ・ 市民に省エネの普及をPR。

省エネ学習 会の開催

- ・ 区民を対象にして随時。
- ・ 省エネ普及指導員による外部講演。

レクレ ーション

- ・ 省エネハイキング(年1回)。
- ・ 日帰りバス旅行で、ふれあい拡大。

省エネ講座案内チラシ



省エネハイキング

- ・ 年1回日帰りバス旅行で住民の親睦拡大
- ・ 車中で省エネ啓発。
- ・ マイカーで行くより、CO2削減に効果。



啓発活動

- ・ 共和国だよりの発行。
区の機関紙(月刊)にヘルスケアや省エネ関連の記事を掲載。
- ・ のぼり旗の掲揚。
毎月3回大通りに60本。
省エネ推進日

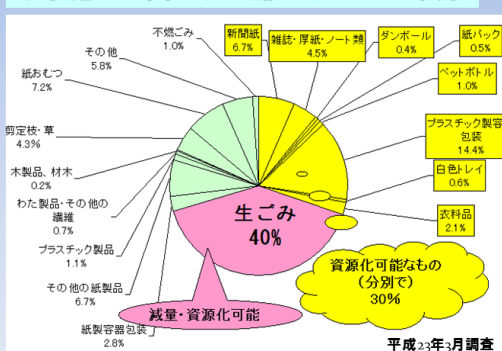
毎月8日・18日・28日	「もったいない」の日 「省エネ」の日	わが家の省エネ 地球温暖化防止	毎日体操 活き生き ライフ	省エネの日 8日 18日 28日 健康安全安心の 町をつくろう
葉山ヘルスケア 省エネ共和国	葉山ヘルスケア 省エネ共和国	葉山ヘルスケア 省エネ共和国	葉山ヘルスケア 省エネ共和国	葉山ヘルスケア 省エネ共和国

家族みんなでエコライフ

実施主体 宗像市生活環境課
協働団体 葉山ヘルスケア省エネ共和国

燃やすごみの40%が生ごみだ！

◇家庭から出された燃やすごみの中身



コミュニティから広がる
生ごみ減量大作戦
ロダンボールコンポストによる生ごみ減量
ロ水切りによる生ごみ減量

なぜ生ごみの水切りが必要か？

生ごみの80%は水分

生ごみの減量

ごみ処理経費の
節減

環境負荷の軽減

葉山区における水切り事業

実施期間

・ H.21.4～H.22.3(365日間)

対象者

・ 24世帯（家族数54人）

方法

・ 水切りダイエット・しぼりっ子・手絞り

実施方法

・ 1か月ごとに方法を替えて水切り(同方法を年4回)
・ 毎日水切り前の重量と、水切り後の重量を計量

水切り効果

生ごみの減量

- ・ 1世帯1日当たり41グラムの減量。
- ・ 市内の全世帯実践の場合で年間580トンの減量。

処理経費の
節減

- ・ 運搬費・焼却費で年間2000万円以上の節減。
- ・ 市の財政負担の軽減。

環境負荷の
軽減

- ・ 年間487トンのCO2削減(97世帯分の年間排出量)。
- ・ 地球温暖化の抑制。

衛生美化の
保持

- ・ 悪臭防止でカラス等によるごみ散乱防止。

市民に対する啓発活動

◆テスト期間のデータをもとに啓発活動を実施。

期 間： 平成23年5月～平成24年2月

場 所： 市内 9か所のコミュニティ・センター

参加数： 217名

◆市担当課も広報紙等により、啓発活動を実施中。

無料の講師派遣制度 「地球温暖化+生物多様性」の講師も多数登録中！

環境マイスター派遣制度のご案内

ふくおか環境マイスター派遣制度とは、環境に関する専門家を無料で派遣し、講演等を行う制度です。

地域社会や学校における地球環境問題、エネルギー問題などに関する学習・研修活動を、専門家の派遣を通じ実践的に支援します。 ※この冊子 20 頁掲載の「林真実氏」もマイスター登録講師です！

掲載サイト <http://www.ecofukuoka.jp/master/>

または、「ふくおかエコライフ応援サイト マイスター」で検索

問合せ TEL092-674-2360 福岡県地球温暖化防止活動推進センター 担当 谷口まで！